

令和5年度 支援教育部の支援計画（案）

支援教育部

（1）生徒支援

時期	名称	対象者・内容	
入学前	入学前相談	希望者 学校生活での配慮・障害特性など	
在 学 時	全 生 徒	ソーシャル・スキル・トレーニング (SST) 月目標掲示	生徒全員に対し、月目標の達成を呼びかけ
		教育相談週間（年2回） 5/ 8(月)～12(金) 11/14(火)～20(月) (5/12, 11/17を除いて45分授業)	担任が学級の生徒全員と面談 →必要に応じ、職員は情報共有
		総合的な探究の時間 「心を耕す」	支援教育部が資料提供 年次の担当者が授業実施
		Hyper-QU 5月、10月	学校適応感の調査
	一 部 生 徒	スクールカウンセラーとの面談	希望者
		医療機関への情報提供	該当者 学校生活の様子について情報提供
		外部機関との連携	希望者・該当者 児童相談所、警察、市町村役場、相談事業所等
		問題行動発生時の生徒支援	該当者 障害特性に配慮した支援、再発防止策等
		教育相談（随時）	希望者
	卒業時		

（2）保護者支援

入学前相談	希望者
スクールカウンセラーとの面談	希望者
保護者座談会	希望者

(3) 職員対象

啓発活動	学習のユニバーサルデザイン (UDL) 月目標掲示 ※全職員が取り組む。
情報共有	生徒理解の会 (年3回) 4/6(木)、6/15(木)*45分授業、10/2(月) ※生徒全員の情報を全職員が共有
	Hyper-QU (学校適応感の調査) ※特に要支援群の生徒の情報共有
職員研修	第1回特別支援教育職員研修会…担当：支援教育部職員 第2回特別支援教育職員研修会…外部講師 事例検討会…講師：スクールカウンセラー ケース会議…アドバイザー：相談支援事業所、医療機関等
資料提供	障がいの理解 Hyper-QUによる学級経営 学習のユニバーサルデザイン (UDL) ソーシャル・スキル・トレーニング (SST) アサーション など

(4) 外部機関との連携

中学校訪問	入試後、合格者の出身中学校から情報収集 (中・高連携シート)
保護者座談会	自立・就労相談会参加保護者を対象に座談会を実施 アドバイザー：障がい者就業・生活支援センターこしじ 長岡療育園等地域の相談支援事業所・活性化相談員 等
ケース会議	困難なケースについて、学校職員および外部機関で事例検討 生徒の住む地域の相談支援事業所、医療機関 など